

診療のシステム作りと医師の育成について



基調講演

わが国の小児精神保健医療に求められるもの

松尾 宣武 (国立成育医療センター名誉総長・慶應義塾大学名誉教授)

招待講演

米国における小児精神医療の現状と専門家の育成について

Paul J. Ambrosini (シシキセル大学小児精神科教授)

Josephine Elia (フィラデルフィア小児病院 コンサルテーション・リエゾン科長)

パネルディスカッション

周産期・小児精神保健医療のシステム作りと人材育成のために

学校保健の立場から……………宮本 信也 (筑波大学 人間科学総合研究科)

専門学会の立場から……………星加 明德 (東京医科大学 小児科)

成育医療の立場から……………奥山 真紀子 (国立成育医療センター)

産科医療の立場から……………佐藤 昌司 (九州大学病院 周産母子センター)

児童精神医学の立場から……………田中 康雄 (北海道大学大学院教育学研究科)

小児科医の立場から……………保科 清 (東京通信病院小児科)

行政の立場から……………苗村 光廣 (厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 母子保健課)

司会：鴨下 重彦 (社会福祉法人賛育会 賛育会病院院長)

日時

2005年3月19日 土 13:00~17:00

場所

はあといん乃木坂 (健保会館) フルール 地下1階 〒107-0062 港区南青山1-24-1

参加費

無料 参加ご希望の方はe-mailまたはFAXで下記へ、ご所属・ご氏名をご連絡下さい。

共催：日本学術会議一出生・発達障害研究連絡委員会

後援：日本医師会/日本病院会/日本小児科学会/日本小児科医会

問い合わせ先 スタッフルーム タケムラ e-mail: ct01-srt@kt.rim.or.jp FAX: 03-5287-3802